

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7 8 13	“認知症”と言う病気の理解、認知症ケアに対する専門的な知識や技術が、個々の職員の能力・経験値によって差異が生まれている。	尊厳の保持、自立支援を基に、利用者様中心のケアの実践をすべく、認知症に対する知識の向上、ケアの実践。	毎月の全体ミーティングでケアの実践状況を振り返る。また、毎月の勉強会を実施し、知識や技術を補う。外部への研修も促し、半年に一度を目安に取り組む。コンソーシアムへの参加も積極的に行う。	12ヶ月
2	35	火災や水害を想定した訓練を実施しているが、消火訓練が行えておらず、初期消火の対応に不安が残る。また、利用者様の入れ替わりや、職員の入れ替わりもあるため、定期的な訓練の実施が必要である。	全職員が避難訓練に参加し、通報から避難誘導方法まで習得できる。消火訓練は最低年に一度は行い、火災時への備えをする。	奇数月に一度を基本とし、新規入職者もしくは新規入居者様が入られた際に避難訓練を実施する。また、消防団のご協力のもと、消火訓練を実施する。	12ヶ月
3	26 27 33	顔の見えるケアプラン作りは継続され、内容も随時更新されているが、評価できる仕組みや、ケアプランの活用が効果的に出来ていない。	ケアプランに立てたニーズを実践できるようにする。また、出来たか出来ていないかを評価できるようにする。	介護記録の中にプランを載せ、実施したかどうかのチェック項目を記入しやすくするため、書式を改める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。